

平成二十六年  
名寄市立大学  
推薦入試・社会人選抜

小論文問題

試験時間 一〇時〇〇分～一一時三〇分（九〇分）

\*受験上の注意

- ① 指示があるまで開いてはいけない。
- ② 指示に従って、静粛に行動すること。
- ③ 机上には、受験票、筆記用具、消しゴム、鉛筆削り、時計、眼鏡、ティッシュペーパー以外、不要なものは置かないこと。
- ④ 質問、用便その他、特に必要のある場合は黙って手を挙げ、指示を求めること。
- ⑤ 不正を行ったものは試験を中止し、以後の受験資格を失うものとする。

次の文章を読み、あとの間に答えなさい。

一般に、利己主義と利他主義は相互に対立するものと考えられています。自分のためか、他人のためかなので、二項対立関係と判断するのも当然かもしれません。

それが正しければ、利己心や利己的行為を抑制するためには、利他心や利他的行為を拡大すればよいこととなります。

しかし私は、二十年のボランティア活動、つまり利他的活動を広める運動に携わってきた経験から、両者が二項対立であることに疑いを持っています。

利己心や利己的行為も、利他心や利他的行為も、どちらも生存本能（自己の遺伝子を残そうとする本能を含む広い意味です）の発露であり、深い根つこの部分は同じだと認識するようになりました。つまりそれは、全人格的な意味でのエゴ（個人）です。

自己の成長や利益の獲得のために努力するのは、利己心の発露で利己的行為です。ただ、そうした努力自体は社会の発展に寄与するものですから、社会的にも有意義です。

そうした努力を自助努力と言います。「自助」は個人が生きるうえにおいても、社会が進歩するうえにおいても基礎となる、もつとも重要な要素です。

学校で仲間が勉強やスポーツに懸命に励んでいる姿を見て感動し、敬意を感じた経験があることでしよう。それは自己の能力向上という利己的行為ですが、それが傑出しているからこそ、感動するのです。人はよりよく生きることにあこがれるのです。

その同じ利己心が、ある物を自分が取るか他人に譲るかの選択をする場合、狭く、ストレートに発揮されます。それを自分が取ると、悪い意味で利己的、エゴイステイックと評価されます。

同じ勉強をしていますが、それを身に付ける意思はなく、一夜漬けでクラスの競争相手よりいい成績を取り、親や教師にほめてもらおうという意思で勉強している生徒は、感動も与えず、賞賛もされないでしょう。なぜならそれは、成長をめざすという本来の生き方からはずれているからです。

このように利己心を見てみると、それがもつばら自分の成長や利益のために発揮される時は、生きるための自助努力として評価されるのに対し、他者との競争に勝つために不当な方法を用いたり、競争相手の足を引っ張ったりする時は、他者への尊重を欠くエゴイストとして非難されることがわかります。

つまり、他者を尊重しないことがよくないのであって、自分のために頑張る行為（自助努力）や自分を重んじる利己心自体は、責めるところはないどころか、生きている以上、当然のことなのです。

利己心を失って自暴自棄になっている状態や、自助努力をせず怠惰に時を過ごしている状態は、当

然すべき努力をしないということなので、病気その他の特別な事情がない限り、批判的に見られることを覚悟しなければなりません。

さもないと、社会の進歩が止まります。怠惰とは易きやすにつくことであり、蔓延しやすいため、それは個人の自由の範囲にとどまらず、社会に悪影響を及ぼす行為として非難されるのです。

この自助努力の社会的価値を高く評価し、これによって社会の維持、進歩を図ろうとする政治思想の流れをくむのがアメリカ共和党です。なかでも特に保守色の強い人々は、社会保障などの公助を受けて生きる人々を、自助努力が足りないと言って非難しがちです。日本の保守系統の政治家にも、似た感覚の人が少なからずいます。

しかし、自分の稼ぎでは生活できずに社会保障、特に生活保護を受ける人々の大多数は、自助努力で生活しているという意思を持ち、努力もしているのに、障がいや年齢などからくる身体、精神あるいは知的能力のおとろえや、生来的に持つその低さなどから、就業できない人たちです。

日本社会もアメリカ社会も、自助努力で生活できないことを恥と感ずる文化が、しっかりと確立しています。障がい者たちも保護、支援されるより、少しでも自立して暮らしたいという願いを、一般の想像以上に強く持っています。

そういう人たちの心情を理解し、自助努力だけでは暮らせなくても、自らのできることは少しでも行えるように支えるのが他者を尊重するということです。

正統的な保守派はそのことを十分理解しながら、自助努力の重要性を強調していると、私は理解しています。

(「こけるな日本」堀田力ベスト新書 KKベストセラーズ 二〇一三年 より)

問一 「利己心と自助努力」に関する著者の考えを二百字以内で説明しなさい。

問二 「自助努力」ということについて、あなたが考えることを、六百字以上八百字以内で

述べなさい。